

災害時における車両避難場所の協定について

1. 【背景・目的】

平成27年関東・東北豪雨並びに令和元年東日本台風の水害により、住宅・店舗はもとより、多くの自家用自動車も浸水被害に遭ったことから、「災害時における車両避難場所」の確保を進めていた。

協定に向けての協議が進んだことから、今後の台風等の大雨災害から市民の生命・財産を守るため、災害時の車両避難場所について民間事業者と連携して取り組んでいくことを公表するもの。

2. 【事業内容】

栃木市内に洪水災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、自家用自動車から洪水から避難する者に対して、民間事業者の所有する屋上駐車場や立体駐車場などを車両避難場所として提供いただくもの。

3. 【今後の予定】

5月から随時協定を行い、今後の大雨台風に備える。また、その施設を市ホームページ、広報等で公表する。

4. 【連携予定事業者と駐車台数】

民間事業者5社、1,000台以上の車両避難場所の確保を目標とする。

1	イオン栃木店	屋上 約440台
2	ベガスベガス栃木店	屋上又は立体駐車場 約334台
3	ヤオハンアイム店	屋上 約115台
4	とりせん大平店	屋上 約100台
5	他1社	

※4社については公表を了承済み。

参考. 【被災家財等購入等補助金の申請件数（自動車）】

被災した自家用自動車の買い替え、修繕に要した費用の一部補助。

補助対象経費の20%、1台につき上限10万円（1世帯上限20万円）

災害名	件数	交付金額
平成27年関東・東北豪雨	362件	3122万2千円
令和元年東日本台風	3,047件	3億5476万3千円

【問合せ】 総合政策部 危機管理課
担当:堀江 Tel.0282-21-2551